

世界のデング熱流行状況(更新 24)

2010年8月17日 ProMED 情報

(1)インド(マハーラーシュトラ Maharashtra 州)[Pune Mirror]

マハーラーシュトラ Maharashtra 州では、1月から患者 59 名が報告されています。同州では 2006 年に 78 名、2007 年に 90 名、2008 年に 65 名、2009 年に 179 名の患者がありました。

(2)インド(デリー-Delhi 市)[India News Post、Indo Asian News Service(IANS) report]

デリー市では、患者 215 名と死亡患者 1 名が報告されました。

(3)タイ(南部 southern provinces)[Phuket Gazette]

プーケット Phuket 県では、患者 383 名が報告されましたが、死亡患者はいません。昨年 1 年間の患者数は 309 名で、今年はこれをすでに超えています。発生率は同国 77 県のうちプーケット県は 20 番目です。流行は、ディーブ・サウス Deep South 地域でさらに悪化しています。7 月 29 日までに 5 県で患者約 6,500 名と死亡患者 13 名が発生しました。ソクラ Songkhla 県だけで、患者 2,592 名と死亡患者 6 名が報告されました。

(4)タイ(全国)[National News Bureau of Thailand(NNT)、Public Relations Department]

公衆衛生省は、患者数が昨年より 83%増加していることから、全国で流行しているデング熱に懸念を表明しました。8 月 2 日までに、患者 41,413 名と死亡患者 10 名が確認されました。患者数は南部が最も多く、中部、東北部がそれに続きます。

[ProMED 調整者]同省疫学調査報告によると、8 月 6 日現在、全国で患者 48,514 名と死亡患者 53 名が報告され、発生率は人口 100,000 名あたり 76.37 名でした。発生率の最も高いのは、10~14 歳で人口 100,000 名あたり 256.75 名でした。ソクラ Songkhla 県で最も多い患者数が報告され、ナラティワート Narathiwat 県、チャンタブリー Chantaburi 県、パタニ pattani 県、ターク Tak 県が続きます。

(5)ベトナム[Sai Gon Giai Phong(SGGP) News]

8 月 8 日に、小児第一病院によると、全国で多数の子供がデング熱の重篤な合併症をおこしています。デング熱にかかった子供の約 10%が合併症をおこしています。

(6)アメリカ合衆国(フロリダ Florida 州)[The Miami Herald、Sun-Sentinel report]

8 月 12 日に、フロリダ州 Broward 郡で、患者 1 名が検査でデング熱と診断されました。保健担当者はデングウイルスが同郡の蚊の間で広がっていると述べています。同郡を離れたことのない者 1 名がデング熱にかかったことは、同郡はキー・ウエスト Key West に続く米国で第 2 のデング熱発生地域であることを意味します。昨年 9 月以来、キー・ウエストでは少なくともデング熱患者 53 名が報告されています。これにはここを訪れてデング熱に感染した Wilton Manors 在住の女性 1 名も含まれています。同州では、また 2010 年海外旅行によるデング熱患者 57 名が報告されています。